

公益社団法人 大館市シルバー人材センター

会報 シルバー

おおだて

大館市字扇田道下6番地10 電話49-4088

ホームページ <http://webc.sjc.ne.jp/odate/> メールアドレス odate@sjc.ne.jp



明けましておめでとうございます。「健康体操そよかぜ」です。まだまだ頑張りまあ〜す。

12月末現在会員数
 男性 436人
 女性 153人
 計 589人

※前年比19人減
 大館 427人
 田代 78人
 比内 84人

本年もよろしく
 お願い申し上げます
 他職員一同

- | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|------|-----|----|
| 監事 | 監事 | 監事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 常務理事 | 副会長 | 会長 |
| 千 | 岩 | 田 | 千 | 山 | 木 | 浅 | 本 | 安 | 畠 | 伊 | 菅 | 阿 | 三 | 鳴 |
| 葉 | 間 | 中 | 葉 | 本 | 越 | 利 | 間 | 田 | 山 | 藤 | 原 | 部 | 浦 | 海 |
| 律 | 久 | 瑞 | | 惠 | 二 | 鉄 | 鏝 | 壽 | ア | 明 | | 明 | 浦 | 義 |
| 子 | 子 | 穂 | 誠 | 操 | 勇 | 雄 | 郎 | 介 | 子 | 子 | 裕 | 司 | 剛 | 衛 |

謹賀新年

新年のご挨拶



会長
鳴海 義衛

あけましておめでとうございます。会員の皆様にはお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年の今頃は穏やかな日々が続きました。このまま春が来て欲しいと願っていたところ、思いも寄らない新型コロナウイルスの感染拡大により、私たちは「外出自粛」という戦後一度もなかった大きな制約を経験し、現在に至っております。

さて、「令和」の考案者とされる国文学者の中西進さんは、令和時代の日本社会について次のように語っています。

「現在、新型コロナウイルス感染拡大による自粛が続き、先の見えない閉塞感が漂っております。『令和』を大事にすることがこの大変な不幸を乗り切り、ウイルスに打ち勝つことにつながるかもしれません。」

『令』を中国の辞書では『令は善なり』とあります。善だからこそ人は自らを律し、令に従います。そして、自覚を持った責任ある行動の中で、皆と共に仲よく過ごすのが『和』であります。皆と共に自らを律して『厄』を逃れる、今こそ『令和』をかみしめて行

動する時代だと思えます。

日本はしなやかな『屈伸力』を美としてきた国です。今じつとすることが結果として病を遠ざけ、幸せな未来を広げるはずですよ。」と。私はこの記事を読んで、中西さんの言葉に深く感銘を受けました。

新型コロナウイルスの流行という未曾有の事態は、私たちの日常生活ばかりか世界経済をも脅かし続けております。このような国難の最中であつて、より幸せに生きるためにはどうしたらいいか。私は、今こそ「つながり」が必要だと思えます。意識して会話を交わす、互いに励まし、手助けし、感謝する。そうした人と人との「つながり」が安心感をもたらすし、危機の時に創造性や気を湧き立たせてくれるのだと思えます。

「つながり」は心の必需品であり、正にシルバー人材センターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」と相通するものがあります。皆様も今一度「つながり」を再認識していただき、助け合いの精神を発揮してください。結びに、今年の干支は「丑」です。牛はひと足、ひと足、焦らず、慌てず、自分の道を味わって行くぞうです。未だコロナ禍の終息が見えませんが、会員並びにご家族様におかれましては新たな年がのろろであれ歩いてよかったです、我慢してよかったです、と思える年でありませうと祈念し、新年の挨拶いたします。

新年のご挨拶



大館市長
福原 淳嗣

新年 あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、清々しい気持ちで新春をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。また、日頃より本市の高齢者の生きがいづくり、地域社会づくりのみならず、市政全般にわたり、ご理解とご協力を賜り、心より敬意と感謝の意を表します。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、会員の皆様におかれましては、この前例のない状況に直面され、大きな影響を受けたものとお察しいたします。こうした状況に対し、本市では地域経済と市民の暮らしを守るため産業、福祉、教育、医療などすべての分野において、百に近い事業を実施しております。本年も引き続き、感染症拡大の抑止と経済活動の両立に全力を注ぎ、効果的な支援を行うことをお約束いたします。

一方、国は早ければ三月から新型コロナウイルスのワクチンの接

種を始める方針を明らかにしております。高齢者や持病のある方から優先して接種が受けられるとの方針であり、本市も皆さまの健康のために協力したいと考えております。

さて、今年の干支は「辛丑」(かのとうし)です。辛には「痛みを伴う幕引き」、また丑には「芽が種子に生じて発芽する前触れ」という意味を持つようですが、辛いことを乗り越えた経験が力となり、大きな希望が芽吹く年になり、と私は捉えています。

「災い転じて福となす」あるいは「ピンチはチャンス」という言葉があります。コロナ禍というピンチを、人の流れを再び地方に呼び戻すという絶好のチャンスに変えるために、そして、本年も引き続き、会員の皆様が安心して日常生活を送り、仕事に専念できるように、自然災害・経済災害に備えつつ、「内に優しく、外に強い大館」を目指してまいります。

どうか皆様には、引き続き大館のためにお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴センターの益々のご発展と、本年が皆様にとりまして幸多き素晴らしい一年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

会員紹介「年男・年女」

今年の干支は…「丑」

五年生まれの会員に
①趣味や特技：
②今年の目標や抱負：
③最近嬉しかった事：
について伺いましたので、ご紹介いたします。



十四班
栗田一彦

①特に趣味というほどではないですが、テレビで野球、ゴルフなどスポーツ観戦。
②健康増進のため一日一時間の散歩を目標に頑張りたいです。
③毎年の誕生日に、子供や孫からプレゼント貰っていること。



十一班
石田武一

①野菜作り。できるだけ農業を知らずに栽培し、育った野菜を人にあげることが私の喜びです。今年から米作りはやめることに



六班
加藤洋子

しました。空いた時間に散歩したりして過ごそうと思つています。
②健康でいて、家族と一緒に旅行に行きたいです。
③お米が豊作で、一年間の苦労が報われたようで嬉しかったです。

①編み物、スポーツ観戦、ウォーキング。一日一万歩が目標。
②健康に気をつけて、シルバーから仕事が来たら一生懸命頑張りたい。人の為に尽くしたい。仕事をしていけば社会の一員であること云々実感も湧いてきます。頑張ります。

③あまり足は丈夫じゃないけど、最後まで思い鳳凰山に挑戦しました。きつかったけど頂上に到達した。「大」の字の所で大館を見下ろして帰ってきました。本当に良かったです。今年もまた登ります。



二十二班
金谷憲悦

①スポーツ観戦(野球・陸上・駅伝・マラソン・ラグビー・サッカー・バスケット・相撲等)
②今年も健康で過ごせるよう、近くの米代川河川敷を、週二十キロ歩くことを目標にしています。
③知人から、お米の新品種秋系821「サキホコレ」を戴きました。



十一班
畠沢邦寿

①野球観戦(最近はテレビが主)温泉での体力づくり。
②腰痛を治すこと。毎日ウォーキングを欠かさないと。暴飲・暴食に気を付けること。
③初孫が誕生して一年六箇月になり、「ジイジイ」と呼んで一緒に散歩ができるようになりました。孫はかわいい！そして嬉しい日々を送っています。



二十三班
奈良光子

①調理。
②元気で笑顔で皆さんと交流したい。
③キミちゃん(姑かあさん)が、

頬を膨らませて食べる姿が、とても可愛くて嬉しく思います。今生きている日々感謝。シルバーの皆さん有難うございます。



十四班
川田涼子

①観葉植物を育てる。花卉、野菜作りも楽しんでいます。
②まずは健康で、笑顔とありがとうの感謝の気持ちを持ち続けること。山歩きも体験してみたいです。
③埼玉県在住の孫とのビデオ会話。思いがけないサプライズでした。試しにアボカドの種を植えてみたら、なんと三十六センチも伸びてくれました。ただいま観察中!



二十班
出雲幹子

①一年中咲いているゼラニウムの花を観て楽しむこととサスペンスドラマに夢中です。
②三年連続で不作だったトマト。今年こそ真っ赤に実ったトマトを食べたいので、畑の土づくりを頑張るつもりです。



十七班
芳賀 アキ子

③新しいDVDレコーダを買えたこと。これで5テラ分録画できる。風呂を新しくしたこと。だけど、毎日の風呂掃除を命令された。

②今年は大六回目の年男。旨い酒を飲めるように体につけた。だけど七回目は何？

他には、できたら新しいハードディスク録音機とスピーカーを手に入れた。



十四班
佐藤 悟

③八人目の孫が誕生。「来実」と言う名の孫の誕生記念に植えた胡桃の木に、二十二年ぶりに沢山の実がつき収穫できたこと。正月は胡桃餅を孫に送りたい。



十四班
伊藤 良二

①書道。2021年の正月用ポスターを練習中です。

②LDLと総コレステロールの数値が高いので、家の中で「踏み台ダイエット」を行っております。今年は元の会社の同僚たちと美味しい酒を飲みたいです。

③病院に通いながら元気に行動しておりますので、コロナ禍の現状では嬉しい事かなと思っております。



六班
長崎 薫

①ユニカール、卓球、グラウンドゴルフ、ポッチャ。

健康のために野菜を作ったり、ミニデイサービスへ行ったり、友達と笑ったり話したりして楽しんでます。

②健康に留意し、一日一日を大切に一年間頑張りたいと思っております。

③昨年、曾孫が生まれました。主人は見る事ができませんでしたが空の上で喜んでると思います。



十四班
清水 文夫

①パチンコ。魚釣り。塗装のことなら任せてください。

②今年も一年間、怪我なく仕事をすること。

③昨年は体の調子があまり良くなかったのですが、原因も分かったし、今年は春までに体調を整えて健康に過ごせるよう頑張ります。

①家庭菜園。

②健康に気をつけ、運動しながら体を絞り、体重を5キロ減らしたいと思えます。

③孫とメール仲間になれた事です。

五年生まれの会員は、八十四才の方が八名、七十二才の方が五十一名在籍しています。誌面の関係上全員ご紹介できず申し訳ございません。良いことがたくさんありますようお祈りいたします。

会員の寄稿

「会員になりました」



十三班
成田 博子

はじめまして、昨年六月に入会して皆さんのお仲間に入れていただきました。

体調をくずして退職してから、家事と孫の世話をしながら、むしろ勤めた年数以上を家の中で過ごしてきました。

昨春、親の介護から少し手が離れ時間を持て余し気味でいたところに友人から声がかかり、シルバー人材センターを訪れてみました。

おつちよこちよいの私は、説明会の日後に行き、それにもかかわらずセンターでは丁寧に説明をして下さり、その場で入会を決めて帰りました。

その後、保育園での給食補助の仕事、アパートやお墓の掃除もやってみました。今、長くなっているのは長根山運動公園大駐車場の開錠の業務、それと同公園のゴミ拾いです。そのゴミ拾いについて少し書かせていただきます。

週二回、お天気具合をみて時間

を決めて回ります。ゴミの中で一番多いのが煙草の吸殻です。健康の為にウォーキングや登山をするなら煙草を止めた方がもつと良いのに、と思ってしまう。他には空きカン、ペットボトル、夏には花火の残骸もありました。時には家庭ゴミの不法投棄ではと思う物もあります。またペットの糞を袋に取ったものを捨てて行ったものもあります。全てポイ捨てはマナーの欠如だと思えますが、驚きます。それでも行き交う人々とあいさつを交わしながら一回のゴミ拾いで一万歩近く歩きます。仕事をしながら自分自身のウォーキングにもなります。

また、中には「きのこ採ってきただが？」「銭んこ落ちてねがったが？」と、声を掛けて笑わせてくれる人もいます。冬期間は休みになります。この仕事で身についた歩くことだけはどうにか続けて、また春には元気に始めたいと思っています。

入会して私が思ったことは、シルバーは社会のすき間にある様な仕事をしているのかもしれない。高年齢者と呼ばれる年齢になっても何かしらの仕事が出来、ささやかでも報酬を得られるということ。また自分も社会から必要とされているんだという思いで、小さな自信と元気につながっていく様な気がします。

今後も皆さんと共に頑張りたいと思います。

「会員になりました」



十九班
藤澤 博文

私は、昨年九月にシルバー人材センターに入会しました。

四十四年ぶりに秋田に戻り三年経ちました。この間、秋田は今どうなっているのだろうと思ひ、情報入手のため大館商工会議所主催の「創業者研修会」に参加しました。また、市民の考え方を得たいため「公民大学」入学。移住した人達は今、何を考えているのだろうと思ひ、移住者の会「大館人の会」にも入会しました。加えて、会社を経営されている人達の悩みを知るため、倫理法人会のセミナーに参加。また、大館市主催の「まちゼミ」にも参加。金融、相続遺言、墓地の相談等の講座は大変参考になりました。それから会社訪問や商店街リサーチなども行い、商店主と親しくなり引き続き情報交換をしています。四十四年間のギャップを埋めようと私なりに必死でした。

さらに深く情報を得たいと思っ

ていたところ、新聞や市報で「シルバー人材センターの説明会があることを知り、参加しました。説明会では入会を強引に勧められることなく、とても入会しやすい雰囲気の説明会を終えることができ、私は早速入会しました。

シルバー人材センター入会後は、現役時代に頑張った会員さんと情報交換ができます。とても嬉しく有難く思いました。紹介いただいた企業では十一日間勤務し、業務は四人で一チーム、毎日同じメンバーで働くことはありません。チームワークが大事な仕事だと思ひました。仕事の段取りやルール、規則などを教えてくれました。私は、会社やチームのメンバーに迷惑が掛からないように日々気を付けて働いています。

四十四年前、私の住んでいる集落には五十軒以上の世帯がありましたが、今では二十七軒です。小学校、中学校、保育園、商店三軒、魚屋、食堂、理髪店三軒、材木を運搬する鉄道(トロッコ)もありました。今では全部無くなっています。いずれ集落がなくなっているのでは？

新型コロナウイルスで、首都圏から地方が見直されているみたいですが、人口が減少し、買い物する場所が無く、乗り合いバス便もいずれ無くなるでしょう。日本全体が「コンパクトシティ」案を考

えているようですが、私は大賛成です。次の世代のためにも、今から真面目に考えたいものです。こんな私ですが、今後とも宜しくお願いいたします。

「緑地管理講習」を受講して



六班
大黒屋 秀直

昨年七月十四日から十六日までの三日間、田代公民館と付近の米代川河川公園において、シルバー人材センター連合会が主催した表題の講習を受講しました。

初日は、林防災(林業・木材製造業務労働災害防止協会)の佐藤博氏が講師となり、最初は教本に基づき、こと細かく刈払機に関する基礎知識や関係法令の講義を聴講。その後、河川敷で実技指導を受け、自ら体験しました。

二日目と三日目は、設計室春秋の吉田豊史氏が講師となり、二日目はテキストに基づき、造園の歴史や基礎知識、樹木の剪定・整枝の基礎及び剪定用具の種類と使用方法等の講義を受け、午後から河

川敷での実技指導でした。堤防に植樹されている桜や生垣のツツジを実際に剪定しながらの講習でした。

三日目は、前日に続き河川敷での実技指導でした。最初、長い青竹を活用しての「四ツ目垣」作りのための青竹の切断。結束のための巻き結び、男結び、もやい結びの実技指導を受けた後、実際に堤防上に親柱と間柱を数本杭打ちし、切断した青竹をその柱の間に縦と横に組み合わせてシユ口縄で結束しながら完成させるといふ作業と、雪国の風物である雪吊り縄の結束と杭打ち方法を習得するといふものでした。

今回の受講は、私を含めて十九名でありました。最初、全く知らない方ばかりでしたので緊張したのですが、刈払い機の実技や四ツ目垣での実技となると悪戦苦闘の連続で、相互に教えたり習ったりの仲で、いつの間にか仲睦まじい翁の集団になっていました。

私が本講習を受講したきっかけは、刈払機作業を習得したいというのが本音でしたが、今回、密度の高い講習を受けさせていただいたことに感謝しております。おかげ様で今では自分で刈払機を購入し、自信をもって作業できるようになりました。

私は、シルバー人材センターに入会してから一年半になります。入

会の理由は、元気なうちはずつと仕事をしていたいし、毎日を楽しく生活したいと考えたからです。

新しい職場で新たな仲間と出会い、緊張感を持ちながら自分自身を鼓舞し頑張りたいと思っております。

新会員紹介(敬称略)

藤盛末三	小玉敏信	成田英和	小棚博行	工藤まり子	米沢まり子	齋藤真一	佐藤武志	佐藤陽悦	藤澤博文	松坂耕二	田村繁則	山口忠	山崎弘	明石利弘	畠山トク子	武田光雄	三浦義明	羽澤明	
一班	五班	八班	八班	十班	十班	十三班	十四班	十六班	十九班	二十班	二十班	二十二班	二十二班	二十二班	二十三班	二十三班	二十四班	二十四班	二十四班

以上、令和二年七月以降、十九名が仲間入りしました。

県シ連「安全標語」入選作品

・秋田県シルバー人材センター連合会募集の令和二年度「安全標語」の最優秀賞及び優秀賞受賞作品を紹介いたします。(敬称略)

最優秀賞

「立ち止まる」

「ころのゆとり 身をまもる」
大瀧村SJC 佐藤 豊

優秀賞

「あわてず、急がず、慎重に
必ずできるゼロ災害」
由利本荘市SJC 加藤 忠雄

優秀賞

「これくらい」小さな手抜きが
事故のもと」
湯沢市SJC 佐藤 和夫

優秀賞

「シルバーは無事故を目指して
ワンチーム」
鹿角地域SJC 戸館 治

優秀賞

「しっかり点検、もれなく確認
守れば笑顔の花が咲く」
八峰町SJC 千葉 良一

他、入選作品八点(省略)

※残念ながら当センターからの入選はありませんでした。令和三年度の募集・応募に期待します。

県シ連「安全就業」団体表彰

昨年度における、当センターの傷害事故が大幅に減少したことが評価され、秋田県シルバー人材センター連合会から安全就業「努力賞」をいただくことができました。



左から本間理事、小野連合会会長、鳴海会長

これも会員一人一人の安全就業に対する取り組みの結果です。次は「優良賞」をいただけるよう、事故ゼロを目標に取り組みしましょう。

大館市にシルバー支援の要請

昨年十一月二十五日、鳴海会長と三浦副会長並びに阿部事務局長の三人で、全国シルバー人材センター事業協会定時総会決議文「人生百年時代におけるシルバー人材

センターの決意と支援の要望書」を携え、市役所を敬訪問。名村副市長と面談し「要望書」を手交させていただきました。



副市長と面談
左から鳴海会長、名村副市長、三浦副会長

名村副市長からは、会員の皆さんの不断の活躍に対する労いのお言葉と、引き続き地域社会の活性化に貢献して欲しいと、激励のお言葉を賜りました。

「役員街頭宣伝活動」

昨年までは「たけのこ祭り」「産業祭」「とりの市」の会場に向いて宣伝活動を実施したのですが、今年度はコロナ禍の影響ですべての行事が中止になりました。そのため今年度は、理事・監事らで市内各地域の住宅地を巡り、

一戸一戸にポケットティッシュとチラシを配布しました。
また、地域班正副班長のご協力により、市内各所に入会促進用のポスターを掲示してもらいました。班長・副班長の皆さん、ありがとうございました。



庭木班の皆さんありがとう!

庭木班の皆さんが、センター前の樹木の雪囲いをしてくださいました。
お陰様でこの冬も枝折れの心配は無用。気兼ねなく除雪ができました。毎年ありがとうございます。

お知らせ

事務所年末年始
休業のお知らせ

十二月三十一日から
一月五日まで

・ご迷惑をお掛けしますが、この間、事務所が休業となります。
・就業報告書などは玄関先に設置したダンボール箱に入れてください。
※緊急時の職員連絡先は、総会資料の最後のページをご覧ください。

確定申告の季節です

- ① シルバー配分金は、公的年金と同種の「雑所得」です。
年金と配分金所得のみの方は、六十五万円の特例控除があります。
- ② 一方、労働者派遣事業で働いた方は「給与所得」になります。
秋田県シルバー人材センター連合会から「源泉徴収票」が送付されますので配分金とは区別し「給与所得」として申告してください。

地域班会議中止のお知らせ

・毎年実施しておりました「地域班会議」ですが、「コロナ禍が収まる気配が見えないので今年度は中止することになりました。
事情ご賢察のうえ、ご理解いただきますようお願いいたします。

会員登録の継続と年会費自動引落しのお願い

・二月中に、令和三年度年会費の自動引き落とし事務の關係で継続して会員登録していただけるか、又は退会されるか、確認のための「通知文書」が配布されます。
・退会せざるを得ない方は「退会届」の提出をお願いします。
なお、期日までに退会届が提出されない場合は、継続して会員登録するものとなります。

入会促進に協力してください

- ・継続会員登録の場合、「ゆうちょ銀行」の口座から年会費が自動引き落としされます。手数料と年会費で3055円です。三月十九日に引き落としされますので、通帳残高の確認をお願いします。
- ① 一月・二月の入会 ↓ 年会費半額

②三月入会 ↓ 年会費全額免除
 ③夫婦で入会 ↓ 配偶者のどちらか一方を半額(入会初年度に限る)
 ・会員の皆様、友人・知人、奥様・旦那様にも入会を勧めてください。※ちなみに、現在夫婦会員は十六組登録しております。

毎月定例の「説明会」

・当センターでは、毎月第二水曜日と第四水曜日の午前十時から、「研修棟」二階の部屋で入会に関する説明会を開催しています。
 ・会員確保・増強のために友人・知人に声掛けをしてください。

県庁「出前講座」のお知らせ

・講座名「あきた元氣アツプ円熟塾」
 ・期日 令和三年一月十五日
 ・時間 午後一時開始(約一時間)
 ・会場 大館市立中央公民館 二階「視聴覚ホール」
 ・内容 脳トレ、簡単な筋トレ、ストレッチなど

・申し込みセンター事務局まで
 ※なお、マスクをつけないと入場できませんので、マスク持参をお願いします。

配分金支払日

十二月分 ↓ 一月二十九日
 一月分 ↓ 二月二十六日

二月分 ↓ 三月三十一日
 三月分 ↓ 四月三十日
 四月分 ↓ 五月二十八日
 五月分 ↓ 六月三十日
 六月分 ↓ 七月三十日

・就業報告書は、早めの提出をお願いします。

ハローワーク

「シルバー相談室」

・今年も大館公共職業安定所様のご厚意により、所内に「シルバー相談室」を開設しています。
 ・日程は次のとおりです。友人・知人にお声掛けをお願いします。

☆一月の予定
 八日(金)・二十二日(金)
 ☆二月の予定
 五日(金)・十九日(金)
 ☆三月の予定
 五日(金)・十二日(金)
 十九日(金)・二十六日(金)
 ※時間 九時から十二時まで

お仕事体験してみませんか?

・当センターでは秋田県シルバー人材センター連合会と連携して「仕事体験・職場見学」を実施しています。

・会員以外の六十歳以上の方、又は会員であっても現在行っている仕事とは違う職種を体験してみた

い方が対象です。ご相談お待ちしています。

麻雀大会中止のお知らせ

・ご承知の通り、「コロナ禍」の状況です。今年度の麻雀大会は中止とさせていただきます。
 ・新型コロナウイルス感染症防止にご協力をお願いいたします。

一月六日放送の

「ABSラジオ」

・一月六日に放送されるABSラジオ「あさ採りワイドあきたびん」の「シニアの出演」(九時四〇分頃から放送)に、当センター会員の多賀谷正和さんが出演します。
 ・県内各センターの会員が順次出演し、生の声を発信する番組です。是非、聞いてください。

計 報

第四代会長

下遠重吉 殿 (85歳)
 20班 古家友治 殿 (65歳)

ご冥福をお祈りいたします

編集後記

明けましておめでとございます。会員の皆様にはお健やかに新年をお迎えのこととお慶びを申し上げます。

会報第八十号発行に際しましては大館市長はじめ多くの皆様からご寄稿いただき、深く感謝申し上げます。

思い起こせば、わが国における新型コロナウイルスの悲劇は、昨年二月三日に横浜港に入港した「ダイヤモンドプリンセス号」がはじまりでした。以後、ウイルス感染拡大防止の観点で各種イベントが中止され、シルバー人材センターの宣伝活動の機会も全て失われております。

そこで理事会「事業部会」で協議した結果、今年度は一般家庭に向けた入会促進のための「ポスティング活動」(チラシの每户配布)を実施することになりました。役員一人と職員一人のコンビで一日約二百軒、延べ十三日間にわたる活動でした。コロナ禍が早く終息し、会員拡大につながるよう祈るばかりです。

本年もシルバー人材センター事業の一層の発展を願うとともに、会員の皆様の健康とご活躍をお祈り申し上げます。(本間) 三浦、菅原、伊藤、安田、本間、浅利